

平成26年8月から平成27年3月までの「湯沢市広報ゆざわ」15日号の「男女共同参画・少子化対策通信」に連載したコラムです。
執筆は、NPO法人 花婿学校 大橋清朗さんです。



Vol.1

なぜ婚活しないと結婚できないのか？

湯沢市の皆さん、初めまして。私は、全国で婚活支援の活動を行っているNPO法人花婿学校代表の大橋清朗です。湯沢市民の多くの方に、婚活をもっと知っていただきたく、これから連続で数回にわたりコラムを連載させていただきます。

家族社会学者の山田昌弘先生が、2007年に「婚活」という言葉を世に出されました。よりよい結婚を目指して、出会いや自分磨きを積極的に行っていく結婚活動を、略して「婚活」といいます。私は、この言葉が作られる前より、長年結婚活動を支援してきました。以前は、結婚活動をするには「お見合い」のように、自分だけの力ではなく、誰かのお世話になるというマイナスなイメージが強く、多くの若者が消極的でした。しかし、「婚活」という言葉ができたおかげで、結婚相手を探す活動ができやすくなったのです。

しかし、「婚活ブーム」が起きても、動いているのはまだ一部の人たちであり、本当に「婚活」が必要な人たちは、全然動いていません。30歳を超えたら多くの独身者は、本気で婚活しないと結婚ができないことを、独身者はまったく知らないのです。

つづく。

(広報ゆざわ 2014.8.15 掲載)

Vol.2

出会いのために、なぜ「婚活」？

前回、「婚活しないと結婚ができない！」と書かせていただきました。これは、恋愛や結婚で一番必要なものである「異性との出会い」が、30代を過ぎると「婚活」の出会いでしか実現できなくなってくるからです。

皆さん、周りの独身の男女に、「どうして結婚しないの？」と聞いてみてください。理由はいろいろとありますが、多くの方が「出会いがないんです」と答えるでしょう。恋愛や結婚で一番大事な「出会い」がないのです。

20代までに結婚する男女は、自然な出会いで結婚する方が多いです。「友人や知人がキッカケ」と「仕事関係」の自然な出会いで、大部分が出会っています。30歳を超えた独身者は、もうこの自然な出会いでは、新たな出会いが期待できません。この2つの出会い環境でいまさら異性と恋愛関係になったり、新たな異性と出会えるでしょうか？ 自然な出会いではない、第3の出会いである、「婚活」の出会いが必要なのです。

つづく。

(広報ゆざわ 2014.9.15 掲載)

なぜ「婚活」をしないのか？

結婚するために絶対必要なのが、異性との「出会い」です。「友人や知人関係」、「仕事関係」で、これまで異性との人間関係を作っただけで、これまで異性との人間関係を作っただけで、こなかった独身者には、おそらく今後も出会いは期待できません。もう「自然な出会い」は起こらないのです。

婚活の出会いは、「出会いに困っている人の集まり」、「結婚を焦っている人の集まり」などのマイナスイメージを勝手に持って、婚活することを避ける独身者が、たくさんいます。特に地方になればなるほど、世間体を気にして動かないのです。日常で出会いがたくさんあるのなら、婚活する必要は全くありません。でも、出会いがないのに、市などが開催している「婚活の出会いの場」に出ないなんて、本当にもったいないです。

「婚活」をしない別の理由に、「異性とのコミュニケーションが苦手」という方もたくさんいます。異性とたくさんコミュニケーションしないといつまでも苦手なままです。そんな方には、婚活の出会いで、異性とのコミュニケーションに慣れていくことを、強くお勧めします。

つづく。

(広報ゆざわ 2014.10.15 掲載)

「ライフデザイン」がなぜ必要？

婚活の出会いに動き出す人は、今後の人生を「ライフデザイン」しています。人生80年、残りの年月をどうやって、誰と一緒に生きていくかです。

独身者の多くは、親と同居しているケースが多く、特に地方ではその傾向にあります。30代から40代の独身者の親の年齢は、60代や70代位ですから、まだ元気な親が多いでしょう。親と同居していると独身者の生活面のサポートは、親がやっていたりします。毎日のご飯を準備したり、洗濯したりしているのも親かもしれません。

親と同居している多くの独身者は、生活面や経済面であまり困らず、寂しくもない、時間とお金をすべて自分自身に使い、快適な独身ライフを楽しめると言っても過言ではありません。

では、この生活が今後も一生続くのでしょうか？ 1年2年では、あまり変化はないかもしれませんが、5年10年となるとどうでしょう。「なんとかなる」ではなく、真剣に「ライフデザイン」を考えると、婚活の必要性に気付くかもしれません。

つづく。

(広報ゆざわ 2014.11.15 掲載)



「意識を変える」がなぜ大事？

結婚するために「出会い」が必要なこと、その出会いのために「婚活」があることをこれまでお伝えしてきました。出会いがないから、「自分から動いてみようかな」って思っていただけではないでしょうか？ おそらく、多くの方が何も行動を起こしていません。「このままでは、まずいかも」、「結婚ができないのでは」という意識がないのです。

私は婚活セミナーに参加された方に、あるデータをお話しします。いまの世の中で未婚者（これまで一度も結婚したことがない方）が、どれだけ結婚できるかのデータです。

30歳の未婚男女（全国）で、今後一生かけて結婚できる方は、10人中3人です。30歳超えると7割が結婚できません。こんなこと本人もその親も知らず、いつかなんとかなるのではと思いき、結婚していなくても困らない世の中に流されていくのです。

少しでも結婚を考えているのなら、いま、意識を変えましょう。「出会いがない」、「自分は動いてない」、「当然このままでは結婚が極めて難しい」現実を受け止め、意識を変えるのです。

つづく。

(広報ゆざわ 2014.12.15 掲載)

このままなら「なぜ」結婚できない？

婚活で一番大事な「出会い」に関して、もう一つお話しさせていただきます。まず未婚者の方に質問です。昨年1年間で、異性と二人っきりになった場面は何回あったでしょうか？この異性は、仕事関係や知人友人ではない、この場面のあとに恋愛が始まる可能性がある異性です。二人っきりで食事をしたり、一緒に出かけたりする相手です。

30代以降の未婚者で出会いに動いていない方の多くが、0回と答えるでしょう。出会いに動いていないから当然の結果です。恋愛や結婚する男女は、最初に必ずこの二人っきり場面を経験します。この場面が年間0回の方は、物理的に結婚できないのです。昨年の0回なら、今年もこのままなら0回の可能性が極めて高いでしょう。

「出会いがない」ではなく、「自分が出会いに動いてない」ことを認めて、今年こそ結婚について真剣に考えてみませんか？異性が苦手でもいいです。自信がなくてもいいです。失敗してもいいんです。まず、すぐに出会いができる「婚活」で、少しずつ前進していきましょう。

つづく。

(広報ゆざわ 2015.1.15 掲載)



「第一印象」がなぜ重要？

婚活の出会いで成功する確率を上げるために、一番重要な点は、「第一印象」を良くすることです。この「第一印象」は、初めて会った異性があなたを見てどう思うかです。相手が良い印象を持ったら、そのあとのコミュニケーションがスムーズにいきやすくなります。

では、「第一印象」が良い悪いはどこで決まるのでしょうか？ これは「表情」や「服装」、「体格」、「姿勢」などの見た目が大きく影響します。性格や人柄などの中身よりもまず外見で判断されるのです。婚活の出会いは、初対面で短時間だから相手の中身までじっくり見る余裕はなく、また他にも異性はたくさんいるので、「第一印象」が良い異性に目が行ってしまうのは当然のことです。

出会いで成功しない方の多くは、この「第一印象」のことを意識せず、いつもありのままの自分です。出会いに動く前に、「第一印象」を良くするためにどうすべきかを考えてください。自分で調べて研究することが力になります。いまはインターネットで簡単に検索できるのです。

つづく。

(広報ゆざわ 2015.2.15 掲載)



なぜ「結婚」を目指すのか？

これまで婚活についていろいろと書かせていただきました。厳しい現実を正直にお伝えしました。あとは未婚者の方がどう考え、どう行動するかだと思います。親などの未婚者の周りの方は、結婚してほしい方にどう伝えて、どう支援していくかです。

婚活を始めたら、結婚相手を探すことは思った以上に難しいと感じると思います。なかなか成果がでなくて悩んでしまう方、もう結婚をあきらめてしまう方、「どうしてこんなに大変なことまでして、結婚しないといけないのですか！」という声を聞くことがあります。結婚する理由は、人それぞれ違うでしょう。子供がほしい方、好きになった相手とずっと一緒にいたい方、これまでたくさんの人から聞いた話では、「家族がほしい」という声が、私は一番共感できます。この世の中、結婚しないと家族はできないのです。

結婚したら良いことも悪いこともあるでしょう。結婚で失敗する人もいます。それでも一度きりの人生で、結婚を目指すべきだと私は思います。結婚を目指すなら、ぜひ「婚活」を始めましょう。おわり。

(広報ゆざわ 2015.3.15 掲載)

大橋清朗（おおはしきよはる）さんのご紹介

- ・NPO法人花婿学校 代表 婚活コンサルタント
- ・社団法人パフォーマンス教育協会「認定インストラクター」

「婚活」という言葉が誕生する前から結婚活動を11年間支援しており、ベストセラー書籍『「婚活」時代』にもその活動が取り上げられています。

これまで580回以上の婚活セミナー講師を全国の自治体、JA、商工会などで務め、未婚男性だけでなく、未婚女性、未婚の子を持つ親たち、結婚相談員対象にも講座を行い、結婚を目指す多くの方々をサポートしています。

各新聞、雑誌、TV「ガイアの夜明け」、「ホンマでっか!?TV」など、これまで150件以上のマスコミにも取り上げられています。

- 経済産業省主催「少子化時代の結婚産業の在り方に関する研究会」第1回ゲストスピーカー
- 愛知県東海市未婚者支援対策協議会委員（副会長）
- 茨城県議会「保健福祉委員会」参考人出席
- 岩手県議会「人口減少・少子化対策調査特別委員会」参考人出席

- 内閣府の少子化社会対策調査、結婚支援の取組に関する参考事例20に選ばれています。
- 内閣府『平成23年度版 子ども・子育て白書』に注目される結婚支援の取り組みとして紹介されています。
- 著書
 - 『また会いたくなる人 婚活のためのモチ講座』（講談社）
 - 『「婚活」の会話にはツボがある！ 男のための話し方トレーニング』（青春出版社）
 - 『ずっと一緒にいたい人 幸せな結婚のための婚活講座』（PHP研究所）
 - 『本当に頼れる男の見極め方』（大和出版）

発行



012-8501 湯沢市佐竹町1番1号

湯沢市総務部企画課 男女共同参画・少子化対策室

電話 0183-55-8274 FAX 0183-73-2117